2027 年度学習院大学東洋文化研究所

「東アジア学」共創研究プロジェクト
研究課題募集要項

学習院大学東洋文化研究所は朝鮮・中国を中心としたアジア地域の研究をおこなう大学附置研究所です。「東アジア学共創研究プロジェクト」は将来性のある若手研究者を本学専任教員が受け入れ、東アジアに関する様々な問題に対して既存の学問分野を越えて学際的・国際的な研究をすすめ、新たな「東アジア学」を共同で創り出すことを目的としています。本年度募集要項は下記の通りです。

記

1．研究プロジェクトの主たる考察対象地域

東アジアを中心とする地域、またはこれらの地域と深くかかわる各地域。ただし、日本のみを対象とする研究は含まない。

2．応募資格

博士の学位を有する者もしくは大学・研究機関の研究者（常勤・非常勤を問わない）またはこれに相当する者。なお、採用の際には、学習院大学客員研究員となっていただきます（任期 1 年間）。

※採用期間中は他の研究費助成制度の受給を妨げませんが、その場合はその研究費が本プロジェクトの研究課題と同一でなく、研究費を助成する機関が本プロジェクトによる受給を認めている必要があります。

3．研究期間

2027 年度の 1 年間

4．研究成果の公表

研究成果の公表としては以下の 4 点を義務とします。なお、使用言語は日本語のみとします。

（1）2027 年 5 月の東洋文化研究所研究成果報告会における研究計画の報告
［遠方の場合、予算案に旅費を含めること］

（2）『学習院大学東洋文化研究所 所報』（2028 年 5 月発行）に研究成果の概略を掲載

（3）2028 年 5 月の東洋文化研究所研究成果報告会における口頭発表

（4）『東洋文化研究』31 号への論文・研究ノートの投稿
［2028 年 9 月末締切］
（なお、雑誌への掲載の可否については『東洋文化研究』編集委員会にて別に審査されます）

5．研究費

［最大］年額 30 万円

上記金額を上限とし、所定の応募用紙に研究計画と研究に必要な経費をできるだけ具体的に記入し、提出してください。この応募書類に基づき、選考委員会、運営委員会での審議を経て、最終的な研究費金額が決定されます（必ずしも申請金額のとおり決定されるとは限りません）。最終的な採用件数は当該年度の研究費総額により変動しますが、2 件程度を予定しています。なお、支出に際しては受入研究者との相談の上、使用することとなります。（予算計画書において、旅費は研究費全体の 70%以内として下さい）

６．応募方法

以下の 3 点を期日までに提出してください。

①履歴書（用紙は市販のものに準拠し、写真を貼付すること）

②業績表（最近 5 年間の業績について著書・論説・その他等に分けて記してください）

③研究計画書（本文書の「受入希望研究者」欄には下記の【受入可能研究者リスト】から 1 名を選択してご記入ください。可能な限り受入希望研究者への事前連絡をお願い致します）

（研究計画書のフォームは当研究所ホームページからダウンロードできます。

URL： https://www.gakushuin.ac.jp/univ/rioc/）

以上 3 点を記入の上、提出してください。なお、採択された場合、研究計画が『学習院大学東洋文化研究所報』および東洋文化研究所の Web ページに掲載され、公開されます。

７．提出先

〒171-8588　東京都豊島区目白 1-5-1（北 1 号館 4 階）学習院大学東洋文化研究所事務室

８．提出期間

2026 年 10 月 16 日（金）～2026 年 11 月 18 日（水）15 時必着＜郵送でのみ受付＞

（**封筒表面に「共創研究プロジェクト研究課題応募書類」と朱書し、書留あるいはレターパックプラスなど記録の残る方法で送付してください。**なお、応募書類は返却しません）

９．採否

選考委員会での厳正なる審査の後、2027 年 3 月中旬までに採否の結果を通知します。

１０．お問い合わせ：学習院大学東洋文化研究所事務室　Tel:03-5992-1015（直通）

E-mail: ori-off@gakushuin.ac.jp

以上

【受入可能研究者リスト】

氏　名	学 内 所 属	専 門 分 野
大澤　顯浩	外国語教育研究センター	中国地理学史／中国地図学史
小野　泰教	外国語教育研究センター	中国近代思想史／儒教史
白田　由香利	経済学部経営学科	インド企業分析／インドネシア企業分析
久保山 哲二	計算機センター／人文科学研究科アーカイブズ学専攻	情報科学／人文情報学／計算アーカイブズ学
須田　将司	文学部教育学科	教育学／教育史
大矢　幸久	文学部教育学科	社会科教育学／地理教育論
金　素延	国際社会科学部	東アジア比較経営／リーダーシップ・人材育成・教育
柴田 友厚	国際社会科学部	経営学／経営戦略論
海老根　量介	文学部史学科	東洋古代史
高柳　信夫	外国語教育研究センター	中国哲学／中国近現代思想

［参考　採択状況］
2024 年度　応募 5 件のうち採択 2 件
2025 年度　応募 3 件のうち採択 2 件
2026 年度　応募 13 件のうち採択 2 件

【2026 年度に採択された研究課題一覧】　※所属は採択当時

宋代における「求められる官僚像」の形成とその東アジア的展開	採択者：李　霊均 （所属　：国際日本文化研究センター共同研究員）
	受入研究者：小野　泰教 （外国語教育研究センター・教授）
唐代藩鎮における文人幕僚の自己認識	採択者：顔　逸凡 （所属：学習院大学客員研究員）
	受入研究者：小野　泰教 （外国語教育研究センター・教授）